

# 第 69 回 全日本中学校通信陸上競技大会(山口県大会)

## 兼 第 50 回 全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会

申込締切

6月28日

- 1 主 旨 全国で共通した実施要綱に基づいて各都道府県にて開催された競技会の記録を集計し、出場したすべての中学生の記録を日本陸上競技連盟のサイトに掲載して自身の努力の成果や挑戦の証を確認できるようにすることで、より多くの中学生が陸上競技の楽しさを体験し、目標に向かって取り組むことの重要性を学ぶ機会とする。
- 2 主 催 (財)日本陸上競技連盟 (財)日本中学校体育連盟 山口陸上競技協会 山口県中学校体育連盟
- 3 共 催 山口市教育委員会
- 4 後 援 山口県教育委員会 NHK
- 5 日 時 2023年 7月23日(日) 開始式 9:30 競技開始 10:00  
24日(月) 競技開始 9:30
- 6 会 場 維新みらいふスタジアム(山口市維新公園4-4 TEL083-922-2788)
- 7 種 目 〔男子16種目〕 100m(1年・2年・3年) 200m 400m 800m 1500m 3000m  
110mH 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投  
四種競技(110mH 砲丸投 走高跳 400m)  
〔女子14種目〕 100m(1年・2年・3年) 200m 800m 1500m 100mH 4×100mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投  
四種競技(100mH 走高跳 砲丸投 200m)

※ **男子1500m、女子800mについては、今年度から共通種目での実施となります。**

選手の参加については、学年によって標準記録の突破が必要です。参加標準記録の確認をお願いします。(参加標準記録は、陸上山口、県中体連陸上専門部HP等に掲載)  
また、中国大会種目(男子各学年1500m、女子1年800m、2・3年800m)については、今大会の記録をもとに上位3名に中国大会への参加資格を与える。

### 8 競技規定・競技方法

- \*2023年度日本陸上競技連盟の競技規則ならびに本大会申し合わせ事項を適用する。
- \*競走競技では競技規則第161条の④項の「ただし」以下は適用しない。
- \*トラック競技の計時は全日本中学校通信陸上競技大会要項に準じる。
- \*ハードルは、次の規格で行なう。  
男子110mH 高さ0.914m 個数10台 インターバル13.72m~9.14m~14.02m  
女子100mH 高さ0.762m 個数10台 インターバル13.00m~8.00m~15.00m
- \*砲丸投に使用する砲丸は、男子5.000kg(四種競技は4.000kg)、女子2.721kgとする。
- \*円盤投に使用する円盤は、男子1.500kg、女子1.000kgとする。
- \*本大会で全国大会参加標準記録を突破した選手には、全国大会への参加資格が与えられる。  
ただし、複数種目突破した場合でも出場できる種目は1種目とする。(リレーは除く)

## 9 参加資格 (1) 2023 年度 日本陸連登録会員であること。

- (2) 次の①②③のいずれかを満たしている者。ただし②または③により参加する場合は日本中学校体育連盟が定める「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』（山口県中学校選手権大会の参加を認める条件）」にも準拠していること（別項参照）。
- ① 山口県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で学校長が参加を認めた者。
  - ② 学校教育法第134 条の各種学校（1 条校以外）に在籍する生徒で、学校長が参加を認め、山口県中学校体育連盟に参加を認められた者。
  - ③ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）を通じて山口県陸上競技協会と日本陸連に団体登録、または山口県や市町村等の陸上競技協会に個人登録して活動する中学生で、その団体の所属長が参加を認め、山口県中学校体育連盟に参加を認められた者。
- (3) 前項の①または②により参加する場合は、在籍する学校が所在する都道府県の大会に、日本陸連に中学校登録をしている加入団体（学校）の所属により参加する。また、前項の③による参加は、山口県中学校体育連盟が定める参加資格に該当する場合に参加できる。所属は、日本陸連に団体登録をしている加入団体（地域活動クラブ等）、または個人登録をしている加盟団体（山口県陸上競技協会）もしくは加入団体（市区町村などの陸上競技協会）とする。
- また、全日本中学校陸上競技選手権大会の参加に際しては、日本中学校体育連盟陸上競技部が定める「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」（別項参照）もあわせて満たす必要があるので、都道府県大会の時点から所属の選択に注意すること。
- (4) リレー種目は登録メンバー全員が同一学校に在籍する場合に限り、地域スポーツ団体等の所属でも参加できる。
- (5) 複数の種目（リレーを含む）に参加する競技者は、すべての種目に同じ所属で参加すること。種目によって異なる所属で参加することは認めない。

### 【 山口県中学校選手権大会の参加を認める条件 】

- \* 山口県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- \* 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（山口県下の中学校等に在籍している生徒であること）。
- \* 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、山口県下で適切に行われていること。
- \* 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守すること。
- \* 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で山口県中学校体育連盟主催大会参加希望申請書を提出し、承諾されていること。
- \* 山口県中学校体育連盟主催大会における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- \* 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で同一大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。同一大会とは、支部の予選大会から県大会までの事である。（陸上競技においては、混成選手権大会・県中学校選手権大会・通信陸上の3大会は、同じ所属団体（中学校または地域スポーツ団体等）で出場すること。）

### 【 山口県中学校選手権大会に参加した場合に守るべき条件 】

- \* 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- \* 大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- \* 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

- \* 大会参加の申請に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。
- \* チーム・選手の引率・監督は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、出場校の校長・教員・部活動指導員・引率者として適切であると校長が承認した外部指導者(コーチ)、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の代表(指導)者とする。また、出場校の校長・教員・部活動指導員が引率できないと、校長が判断した場合、外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督者にはなれない。  
(※部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
- \* 引率者と監督者は、「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、大会に関わる外部指導者は、県中体連に登録し、暴力・体罰・セクハラ等により、校長から指導処置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会参加申込書を作成する。

## 10 参加制限

- \* 選手は、参加資格を得た種目に1人2種目までエントリーできる。(リレーを除く)  
また、男子1500m、女子800mには、各学年別標準記録を突破した選手が参加できる。
- \* 各団体に、①フリー参加枠、②1年生フリー参加枠を認める。
  - ① フリー参加枠 : 男子2名(2種目)、女子2名(2種目)
  - ② 1年生フリー参加枠 : 男子1名(100mか1500m)、女子1名(100mか800m)
- ※ ただし、①・②のフリー枠内(男女各3名)は、全員別種目であること。  
また、1人が①・②のフリー枠内で2種目エントリーすることはできない。

## 11 参加料

1人500円(県中体連への参加料)

## 12 参加申込

- \* 申込は所属団体ごとに行う。別紙申込書(所属長印を押印したもの)を1部提出。  
メールでの申込も必ず行う。
- \* 申込の際には最高記録を明記すること。記入がない場合は、記録によるシードは行いません。また、その記録を出した日付と大会・記録会名を必ず記入してください。県陸協主催大会・県中体連主催大会は専門部で記録の照合ができますが、郡市陸協主催、あるいは支部中体連主催の大会・記録会で参加資格を得た場合は、記録一覧等の証明できる書類を添付し、該当競技者に赤印を付けること。
- \* 申込締切 **6月28日(水) 必着**(申込締切日を過ぎたものは受け付けません)  
郵送は書留にすること。封書表に「通信陸上申込在中」と朱書きすること。

申込先

〔メールアドレス〕 senmonbu@yjptf.jp

〔郵送先〕 〒743-0047 光市花園2丁目1番1号

光市立浅江中学校 前原大地 宛

〔問い合わせ先〕 専門委員長 前原大地 TEL 090-1874-8151

- \* プログラム編成会議終了後、競技上の注意事項、競技日程等を郵送するので、**94円切手**を貼った返信用封筒(宛先明記)を同封すること。

### 【 個人情報の取り扱い（利用目的）について 】

- \* 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、山口県中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。
- \* 取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

### 13 その他

- \* 表彰は8位までとする。
- \* アスリートビブスは登録番号を使用する。黒で明記し、背と胸につけること。  
ただし、跳躍種目は背・胸のどちらかでもよい。大きさは、横 24cm×縦 16cm 以内で、数字の大きさを縦 6～10cm とする。
- \* 本競技場は全天候舗装のため、9mm 以下の全天候舗装用ピンを使用すること。  
ただし、走高跳は 12mm 以下の全天候舗装用ピンが使用できる。
- \* **大会運営を円滑に行なうため、監督・引率の方には審判をお願いします。**
- \* 男女総参加人数が 15 名以上の団体は、15 名ごとに 1 名の補助員を出してください。  
申込用紙に補助員氏名を記入すること。（交代可）
- \* 競技中に発生した傷害については応急処置のみ主催者で行なうが以後の責任は負いません。
- \* 本大会の成績で中国中学校陸上競技選手権大会の山口県選手団を編成します。
- \* 原則として、該当種目の上位 3 名。
  - ※ 四種競技においては、県中学選手権・混成大会の記録も加味する。
  - ※ 中国大会では、男子 1500m が学年別実施、女子 800m が、1 年 800m、2・3 年 800m の実施となるので、男子 1500m については、学年別上位 3 名、女子 800m については、1 年生、2・3 年生の上位 3 名を選手として選考します。
- \* **全国・中国大会参加手続き説明会は、通信陸上 2 日目の競技終了後に行ないます。**
- \* **中国大会山口県代表選手は、大会期間中出場種目に関係なく選手団として閉会式まで行動をとるとして下さい。（宿泊については、中体連の規約を参照）**
- \* 靴底の厚さの規則 143 条（TR5:シューズ）については、各校で指導をお願いします。

### 別記条件（通信陸上競技山口県大会参加資格） 参加を希望する種目に関して・・・

- ① 2022 年 9 月 24 日 ～ 2023 年 6 月 28 日の間の大会で標準記録突破者。
  - ② 2022 年山口県中学校新人体育大会 8 位入賞者および 8 位入賞リレーチーム。
    - ※ 1 年男子 100mH の 8 位以内の入賞者は男子 110mH に出場権がある。
    - ※ 女子 400m の 8 位以内の入賞者は 200m または 800m に出場権がある。
  - ③ 2023 年県中学選手権 8 位入賞者および 8 位入賞リレーチーム。
    - ※ 女子 400m 8 位入賞者は 200m または 800m に出場権がある。
- ②③で資格を得たリレーチームは、メンバー構成を変更しても構わない。  
上記 4 つの条件のいずれかを満たせば、**該当種目のみに**エントリーできる。
- ※ 学年表記のされていない種目は共通種目。どの学年の生徒も参加できる。  
学年種目は該当学年の生徒に限る。過年度生徒は年齢相当の種目に出場できる。
  - ※ フリー枠で出場する選手を、申込後に変更する場合は、競技者変更届を当日 8：30 までに大会総務（本部）に提出すること。（ただし、種目の変更は不可）

この大会は、勝ち上がり後の棄権(予選通過後の準決勝棄権、準決勝通過後の決勝棄権、混成競技の2種目目以降の棄権)を行った場合、または、招集遅れによる失格があった場合(故意・過失に関わらず)はその後(翌日を含む)の出場ができません。予選ラウンド開始前や、混成競技で最初の種目がスタートする前や決勝ラウンドから開始種目の事前の棄権は、上記に当てはまりません。リレーの選手変更(予選→決勝)は、この規定に該当しません。